

【作業工程の実態確認】

	確認項目	確認欄
1	液垂れやオーバーフロー、飛散などが日常的に見られないか？	
2	液垂れやオーバーフロー、飛散などが生じにくい操作や工程となっているか？	
3	液垂れやオーバーフロー、飛散などが生じている（生じる可能性のある）ところには、漏れた液や飛散した粉塵を受ける容器類（オイルパン、トレイ、シートなど）が直下に備え付けられているか？その容量は十分か？	
4	液漏れが生じた場合に速やかに検知できるしくみ（例えば、漏洩検知ブザー等の設置）は付けられているか また、稼働しているか（スイッチは切られていないか）？	

